

2022WTCS 横浜大会

オペレーションマニュアル【エイジパラ・SEA】

【TO 用】

第 2.0 版

作成者	浅野 拓哉
作成日	2022年5月7日
改訂日	2022年5月8日

目次

2022WTCS 横浜大会	1
目次	2
体制	3
1. テクニカル・オフィシャル（TO）、ボランティア（VO）、備品一覧	3
会場・コース	4
1. スタッフ配置（エイジ）	4
業務詳細・留意事項	8
① 共通事項	8
② 業務別詳細および留意点	11

■ 略語一覧

TD	テクニカル・デリゲイト（技術代表）
HR	ヘッド・レフリー（審判長）
TO	テクニカル・オフィシャル
CTO	チーフ・テクニカル・オフィシャル（部門のチーフ）
SCTO	サブチーフ・テクニカル・オフィシャル（部門のサブチーフ）
VO	ボランティア
MD	メディカル、医療チーム

体制

1. テクニカル・オフィシャル（TO）、ボランティア（VO）、備品一覧

CTO/SCTO/TO 無線保有 一覧

名前	ふりがな	所属	役割	無線	連絡先※1
浅野 拓哉	あさの たくや	神奈川	CTO	○	緊急用 080-4414-6160
下方 純代	しもかた すみよ	神奈川	SCTO	○	緊急用 080-1244-0679
中村 安夫	なかむら やすお	神奈川			
鳥田 央	とりた おう	神奈川			
中丸 奈緒美	なかまる なおみ	神奈川			
田 福順	でん ふくじゅん	神奈川			
八ツ橋 隆	やつはし たかし	神奈川			
石野 恵子	いしの けいこ	神奈川			
松本 明子	まつもと あきこ	神奈川			
田中 利尚	たなか としなお	埼玉			
竹下 勝博	たけした かつひろ	鹿児島			
浅野 貴美子	あさの きみこ	鹿児島			
清澤 亮	きよさわ りょう	千葉			
荒巻 大成	あらかまき たいせい	千葉			
白石 勝	しろいし まさる	東京			
吉岡 三貴	よしおか みき	東京			

※1 SEAでのLINEグループでの共有を予定

備品一覧

備品名	数(予定)	特記事項	備考
スリングシート	7枚	ITU要望6枚+予備1枚	受渡し方法及び保管方法の確認
タモ	1本	クラゲ・海上ごみ撤去用	
竹ぼうき	1本	T1用	
ビニールごみ袋	30枚	クラゲ・海上ごみ用(90L程度) 選手・ガイドウェットスーツ保管・移動	エイジ分
ニトリル手袋	64組	16人x2組x2日	エイジ分

会場・コース

1. スタッフ配置 (エイジ)

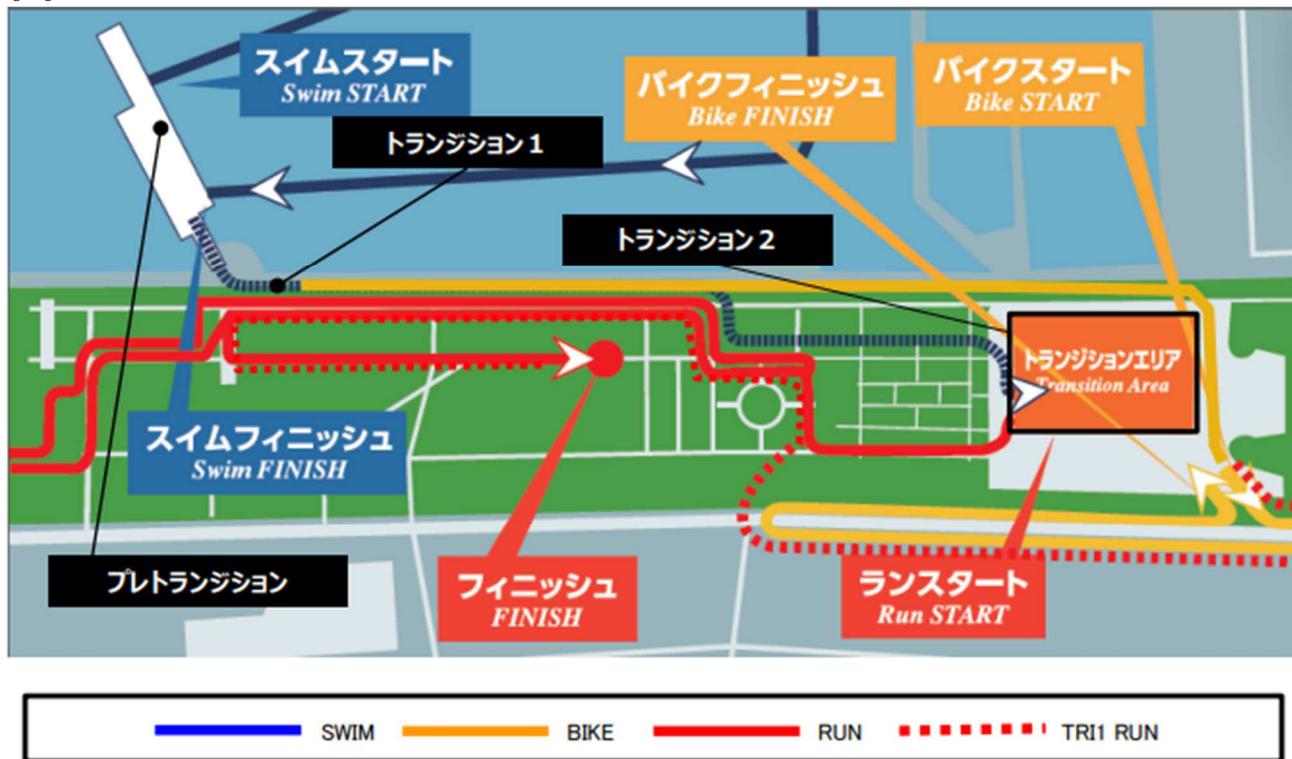
(1) 配置表 (業務場所とおおよその時間帯)

名前	5時			6時					7時					8時				Secondly						
	30	40	50	00	10	20	30	40	50	00	10	20	30	40	50	00	10		20	30	40			
Swim																								
T1																								
Bike																								
T2																								
Run																								
浅野拓				①		①②③				①					④		⑥		⑧					HQ
下方						③④⑤				③				④		⑤		⑧						Bike
中村						①								④		⑥		⑧						Run
鳥田						①								④		⑥		⑧						Run
中丸				④		②			①				②	④	⑥	⑧								Swim
田					②			①				②	④	⑥	⑧									Swim 招集
八ッ橋				④		②		③				④	⑥	⑧										Bike
石野						①				②			⑥	⑧										Swim 招集
松本						②						④	⑥	⑧										Bike
田中				④		②						④	⑥	⑧										Run
竹下						①				②		④	⑥	⑧										HQ
浅野貴					②			①			②	⑥	⑧											Fin
清澤					②			①			②	⑥	⑧											Fin
荒巻				④		②		①			②	⑥	⑧											Swim
白石				④		②		①			②	⑥	⑧											Fin
吉岡				⑦	④		②			③		④	⑥	⑧										PB

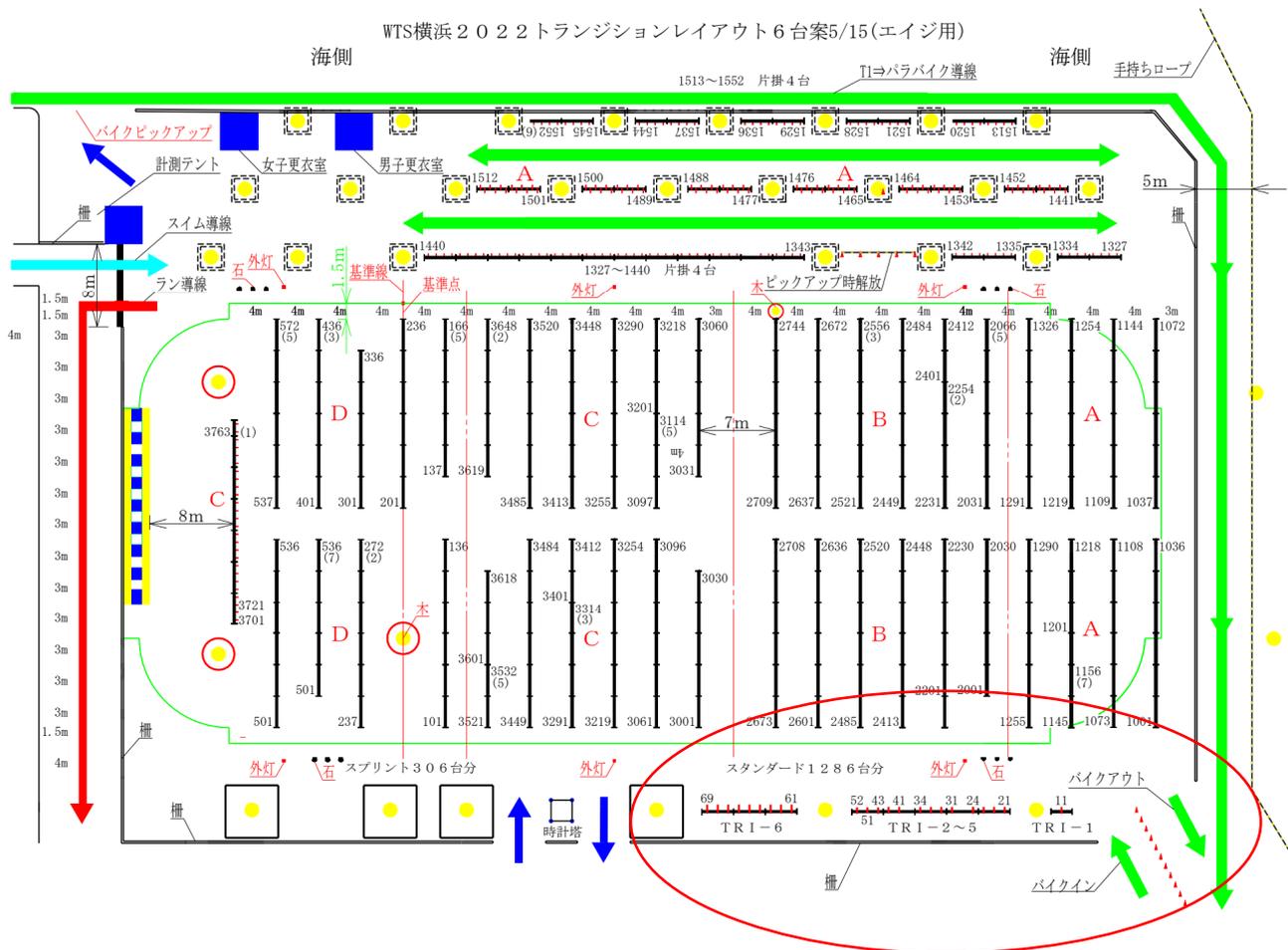
①ポンツーン ②T1 ③T1-車道 ④T2 ⑤TRI1 ラン入路 ⑥リカバリエリア

⑦選手 QR 受付 ⑧フィニッシュ

(2) 配置図 (山下公園内レイアウト図)



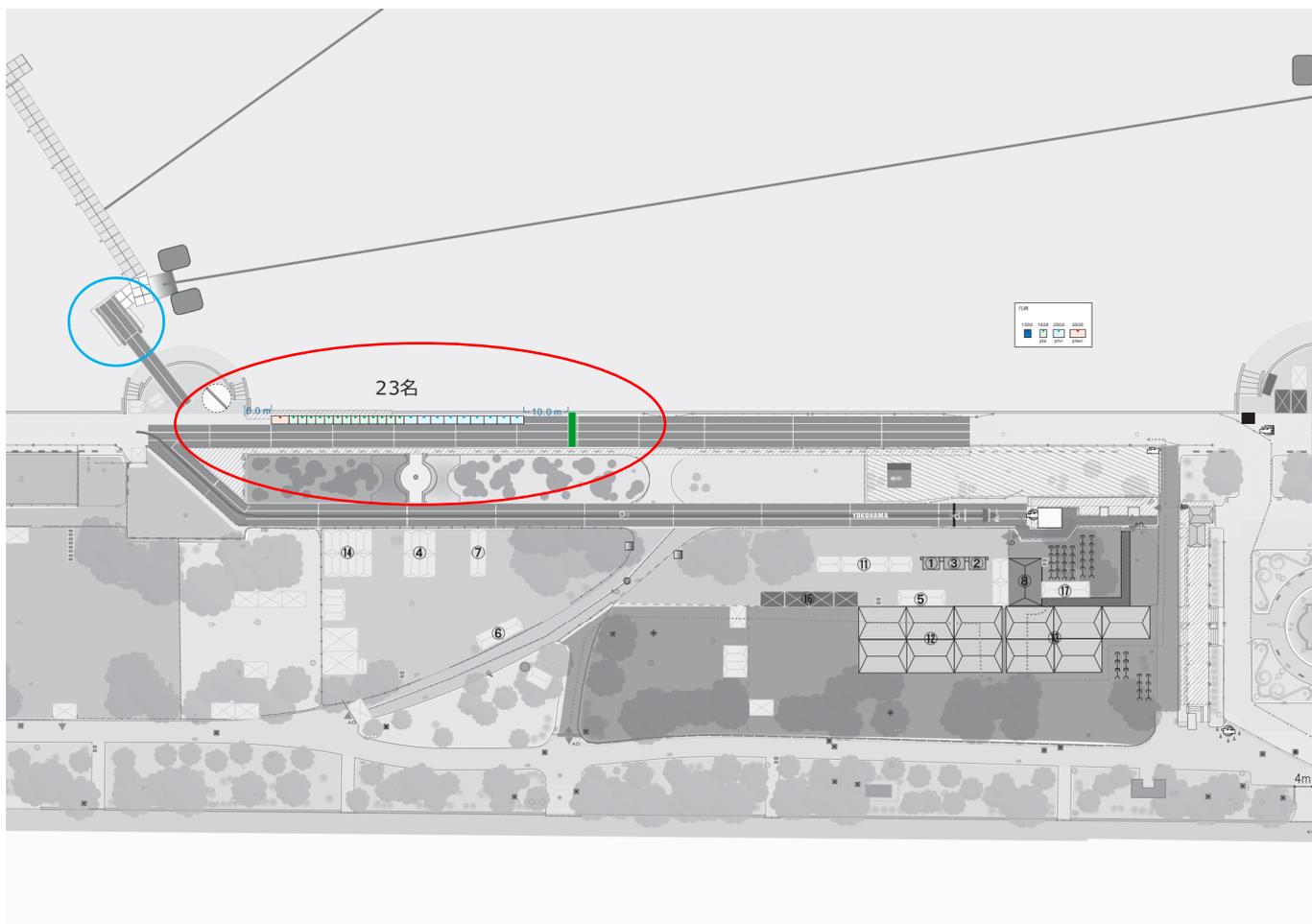
(3) 配置図 (T2 詳細図)



- ・前日バイクを預託される場合、T2にて保管されるため、朝 T1 へ移動する必要がある。
- ・T2 は、バイクが終了しランヘトランジットする役割。ランのための道具がセッティングされる。
- ・TRI1 選手のみ、ホイールチェアでバイクコースを走行する。
- ・その他の選手は、赤の導線で示されるランコースを走行する。

※パラ選手用ラックは、赤丸の所

(4) 配置図 (T1 詳細図)



・T1 は、スイムからバイクへのトランジットする役割。バイクのための道具がセッティングされる。

※パラ選手用ラックは、赤丸の所

※プレトランジッションは、青丸の所

業務詳細・留意事項

① 共通事項

(1) SEA 基本方針

- ・ 選手のサポートを行う業務であり、安全第一（選手・スタッフともに）を心掛ける。
- ・ 「選手ごとに、必要なサポートを、必要なだけ」行う。過剰なサポートは不要。
- ・ エイジパラは特に、できるだけ完走してもらうことを目標にする。

(2) 服装と装備

【SEA 業務中】 SEA ドレスコード

- ・ ウェットスーツ（or 濡れても良いズボン：TO ドレスコードに準ずる）
- ・ マリンシューズ（or 濡れても良い運動靴：TO ドレスコードに準ずる）
- ・ SEA シャツ（5/13 配布）
- ・ コロナ対応（ニトリル手袋は配布。不織布マスクは各自持参）

【SEA 終了後】

- ・ TO ドレスコードに準ずる。

【その他】

- ・ SEA 業務終了時のため着替え・タオル・靴など

(3) 適用ルールと、カテゴリー、サポート内容

- ・ エイジパラでは TRI カテゴリーを使用するため、2013 ITU 競技規則 1 7 章（<http://www.jtu.or.jp/news/2013/130517-1.html>）に従う。
- ・ 上記ルールに加え、以下のローカルを適用する
 - ① エイジパラでは、選手の安全を考慮し、ブラックアウトゴーグルは使用しない。
 - ② 異性ハンドラーを認める
- ・ サポート内容は以下の通り（選手ごとのサポート要望を優先する。選手ごとのサポート要望は別紙）
 - ① 義肢や他の補助具に関する支援
 - ② ハンドサイクルや車椅子への乗降の支援
 - ③ ウェットスーツや衣類の脱衣（プレトランジションエリアでウェットスーツを脱ぐことは可。T 1 まで持っていくことをサポートするのも、必要に応じて可）
 - ④ トランジションやホイールステーションでの自転車の修理、他のパラトライスロン競技者の競技用具の修理。
 - ⑤ バイクをラックにかけることの補助
 - ⑥ 競技者を前進させる支援は失格の理由となる

(4) カテゴリーとハンドラー

- ・ エイジパラは、以下のカテゴリーとハンドラーで実施する

カテゴリ	SwimCap	身体障がいと使用器具等	選手 (人数)	スタート
TRI1	赤(red)	車椅子利用者(半身不随、四肢麻痺等)。BIKEはハンドサイクル、RUNは競技用車いすを利用する。	TRI1(1)	7:20
TRI2	黄(Yellow)	膝上切断を含む重度の足の障害。BIKEは自転車、RUNは義足かクラッチ(松葉づえ)を利用する。	TRI2(4)	
TRI3		その他身体障害(多発性硬化症、筋肉ジストロフィー、脳性麻痺など)。BIKEは自転車かトライサイクル、RUNは支持具、義肢の利用可能。	TRI3(4)	
TRI4		腕の機能障害、麻痺、肘上/肘下の切断、両腕の障害含む。BIKE、RUNの一方または両方で、義手/支持具/つり紐などの利用可能。	TRI4(3)	
TRI5		中程度の足の障害、膝下切断を含む。BIKEは自転車、RUNでは義足かクラッチ(松葉づえ)を利用できる。義足と松葉杖の同時利用は許可されない。	TRI5(2)	
TRI6		選手: 緑(Green) + ガイド: 白(White)	視覚障害者。6aは完全な視覚障害、6bは部分的な視覚障害。同姓のガイド1名がレース全体を通じて伴走しなければならない。	
合計			23名(5/2 現在)	

(5) 距離／周回数

カテゴリー	合計	スイム		バイク		ラン	
TRI1	25.75km	750m	750mx1 周	20km	6.6kmx3 周	5km	5kmx1 周※
TRI2-6	25.75km	750m	750mx1 周	20km	6.6kmx3 周	5km	5kmx1 周

※バイクコース使用 (競技用車いす使用)

(6) SEA タイムスケジュール

5/14(土)	エリートパラ SEA
【エイジ】パラ選手対応方法確認ミーティング @山下公園 (場所の詳細は 14 日に説明)	16:00-17:00
5/15(日)	エイジパラ SEA
集合@KnTU テント	05:30
SEA 打合せ／配置へ移動 (TO シャツを着て移動)	05:35
各持ち場で準備 ※ 1	05:50-06:50
T1 バイク車検・健康チェックシート回収 スイムチェックイン・スイムスキップ受付	06:00-06:45
T1→PT 移動	06:45-06:55
PT→スタートエリア移動	06:55-07:00
パラ選手試泳	07:00-07:15
SEA 直前確認 (パートナー、配置、搬送方法など)	07:00-07:15
エイジパラスタート	07:15 TRI6 07:20 TRI1-5
スイムスキップ選手バイクスタート (ポンツーン横)	07:45
各持ち場でレース対応 ※ 2	07:15-09:40
SEA 対応後 TO シャツに着替え、KnTU テント(本部)で待機。 => Secondary TO 業務応援 詳細 (5)④記載	07:50 -

※1 詳細 2-2 記載

※2 詳細 2-3 記載

② 業務別詳細および留意点

- 特記なき場合は、競技運営マニュアルに準じます。

2-1 前日夕方パラ選手確認方法ミーティング

- **業務名 前日確認**
- **担当者 SEA チーム全員**
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ ヒアリングシート（アンケート）をもとに、選手に対応方法を確認する。
 - ・ 確認結果をもとに、選手の対応方法をレビューする、確認ポイントは以下の通り
 - ◇ 介助方法に対するリクエスト
 - ◇ T1、T2 での備品リクエスト（椅子は全員分用意する）
 - ◇ 杖、装具などの移送（T1⇒T2、T1⇒フィニッシュ、T2⇒フィニッシュ）
 - ・ 各担当別に動きを確認

2-2 当日朝の各持ち場での準備

(1) トランジション 2 (T2)

① T2 準備・預託バイク移動

- **担当者 下方・中丸・八ツ橋・田中・荒巻・吉岡**
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ T2 バイクラック+椅子の設営状態の確認・調整
 - ・ T2 の障がい者むけ安全確認・調整
 - ・ ランのセッティングの補助を行う。(必要時)
 - ・ ランセッティング後全パラ選手を T1 へ誘導する。
 - T1 バイク出入り口の一時 Open。
 - T1 から車道までのバイクコースを逆行させる。
 - 選手が勝手に移動しない様にできるだけ同行する。
 - ・ 前日預託バイクの T1 への移動補助・
 - ・ 全員がセッティング完了した所で、TO も全員 T1 へ移動
 - ・ セッティング未済選手ありの場合 06:45 まで TO が 1 名待つ。
 - あとは、トランジション担当 TO へ引継ぎ、T1 へ移動する。

(2)トランジション 1 (T1)

① バイク車検・スイム受付・スキップ受付

- 担当者 浅野拓・田・松本・浅野貴・清澤
- 業務詳細・留意事項

- ・ 朝一でスイムキャップを受付より入手。(田さんお願いします。)
赤 1・黄 13・緑 9・白 9 (+各予備 1)
- ・ 朝一でアンクルバンドをスイムチェックインより入手(田さんお願いします。)
各選手 2つづつ
- ・ トランジション 2 でセッティングした後の、選手の移動動線確保。(T 2 →氷川丸前→T 1)
- ・ トランジション 1 でバイク等チェック
 - ◇ (共通) レース No.チェック
 - ◇ (共通) ヘルメット、ストラップチェック
 - ◇ (共通) レースに関係ない部品の有無
 - ◇ (共通) 装備品の装着状況(落ちやすすくないか)チェック
 - ◇ (TRI1 のみ) チェーンリングカバーの有無 (TRI1 のみ)
 - ◇ (TRI1 のみ) ミラーの有無
- ・ 健康チェックシートを受け取り、内容を確認。参加条件に不備が無ければ、スイムキャップを渡す。
- ・ スイムスキップする選手は、健康チェックシート受け取り時に申告を受け受理する。
 - ◇ 以降は受け付けないことを伝える。
 - ◇ スイムスキップの場合、7:45 に T1 付近の計測マットよりスイム側から一斉スタートを伝える。
 - ◇ チーフハスキップ選手のレース No を伝える。
- ・ アンクルバンド配布、装着チェック (予定)
 - ◇ TRI1 : ハンドサイクル、競技用車いす (前輪に近いフレーム) に各 1 個
 - ◇ TRI2~5 : 両脚ある選手は両脚に各 1 個 / 片脚の選手は健側脚とラン義足に各 1 個 / 両義足の選手はバイク義足、ラン義足に各 1 個
 - ◇ TRI6 : 選手とガイドに各 1 個
 - ◇ 2つ装着を推奨。

② レーススタート準備補助

- **担当者** 浅野拓・中丸・八ツ橋・荒巻・田中・吉岡 (T2 から預託バイク移動を担当したメンバ)
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ バイクラックへの自転車セッティング補助
 - ・ ウェットスーツ着用補助
 - ・ 選手要望事項のバイクラックへのポストイット掲示
 - ・ ポンツーンへの移動開始時刻(06:45)までのカウントダウンを声で選手に伝える。
 - ・ レース No.33 の選手のバイク競技にハンドラが伴走します。ハンドラバイクは選手バイクに添わせて設置してもらってください。(隣の選手に邪魔になっていないかを確認ください)

③ ポンツーン移動補助

- **担当者** 浅野拓・中丸・田・浅野貴・清澤・荒巻・白石
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ 06:45 に選手を T1 から PT へ誘導する。
 - ・ 移動に補助が必要な選手はサポートする。
 - ・ 競技中に必要になるものを PT 上にセッティングする。
 - ・ 移動に必要で、競技中不要になるものを T1 へ持ち帰り各バイクラックに戻す。

(3)ポンツーン

① 海上清掃・PT 設営確認調整

- **担当者** 浅野拓・中村・鳥田・石野・竹下
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ タモにて海上に浮かぶゴミ・クラゲの除去
 - ・ PT の設営状況の確認・必要に応じて調整。
 - ・ スイムアップ時のエイド用意

① スイムスタート誘導

- **担当者** 浅野拓・中村・鳥田・石野・竹下・中丸・田・浅野貴・清澤・荒巻・白石
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ 06:55 に選手を PT からスイムスタートまで移動誘導 (移動補助)
 - ・ 移動誘導に利用した義足・杖などを PT へ持ち帰りセットする。
 - ・ 入水からは、スイムチーム担当ですが、入水サポートの要望あれば対応。

(4)バイク・ランコース

① 導線確認・他チーム最終調整

- 担当者 下方・浅野拓

- 業務詳細・留意事項

- ・ バイクコース (T1～車道) 対応調整

エイド担当ボランティアチーフ => 7:25 にはコースロープ対応できるように配置してもらおう。

フィニッシュ TO チーフ => 同上。

- ・ T2 対応調整

「パラ選手バイクフィニッシュからランスタート」での T2 内一般選手との交差回避導線確保依頼。

- ・ TRI1 ランフィニッシュ前コース変更対応調整

(5)その他

① 受付～T2～T1 誘導

- 担当者 吉岡さん対応お願いします。

- 業務詳細・留意事項

- ・ QRコードチェック受付からレース No23 選手の誘導サポート(アンケートでのサポート要望あり)

QRコードチェック→T2 ランセッティング→T1 バイクセッティング

2-3 レース対応

(1)ポンツーン

① SEA (7:15-7:40 ごろ)

- **担当者** 浅野拓・中村・鳥田・中丸・田・石野・竹下・浅野貴・清澤・荒巻・白石
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ 赤キャップ選手は、スリングシートでのエキジットからプレトランジションまで抱えての移動補助を行う。(3名対応)
 - ・ 黄キャップ選手は、手・肩を貸してのエキジット及び歩行移動補助を行う。(1or2名対応)
 - ・ 緑キャップ選手・白キャップガイドには、何も補助は実施しない。
 - ・ あわてず焦らず安全優先で対応する。
 - ・ パートナー同士で声を掛け合い、無駄無理な動作を排除する。
 - ・ 選手への安心感を与えるよう笑顔で対応する。

② PTでの補助 (7:15-7:40 ごろ)

- **担当者** 浅野拓・中村・鳥田・中丸・田・石野・竹下・浅野貴・清澤・荒巻・白石
- **業務詳細・留意**
 - ・ ウェットスーツの脱衣の補助 (バンドラーガイドがない要望者のみ)
 - ・ T1 への移動補助 (バンドラーガイドがない要望者のみ)

(1)T1

① スイム・バイクトランジット支援 (7:20-7:50 ごろ)

- **担当者** 松本・田中
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ ウェットスーツの脱衣の補助 (バンドラーガイドがない要望者のみ)
 - ・ バイクマウントライン位置までのバイク運搬/乗車補助 (No.33 選手)

② スイムスキップ選手のスタート位置への移動指示 (7:30 ごろ)

- **担当者** 松本・田中
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ スキップ選手がいた場合、スタート時間 (7:40) ・スタート場所 (ポンツーン横・計測マットよりスイム側) を伝え、スタート位置への移動を指示する。

③ T1→T2 荷物移動 (7:50 ごろ全選手 T1 終了後)

- 担当者 浅野拓・中村・鳥田・中丸・田・松本・田中・竹下
- 業務詳細・留意事項
 - ・ 義足・杖など T2 でのトランジッションに必要なものを、選手の運搬要望に応じて運ぶ。

④ T1→リカバリエリア荷物移動 (8:00 ごろ全選手 T1 終了後)

- 担当者 石野・浅野貴・清澤・荒巻・白石
- 業務詳細・留意事項
 - ・ ウェットスーツなど T1 に残ったものを、選手ごとにビニール袋に詰めて、レース No.シールを添付し、リカバリエリアへは運ぶ。

(2)T1 バイクマウントライン

① バイクマウントラインチェック (7:25-7:50 ごろ)

- 担当者 八ツ橋・吉岡
- 業務詳細・留意事項
 - ・ 声かけしマウントラインを越えてから乗車してもらう。
 - ・ TRI1 は、マウントラインで一時停止をしてもらう。

(3)T1～車道バイクコース

① バイクコース設営 (7:20-7:25 ごろ)

- 担当者 下方・八ツ橋・吉岡
- 業務詳細・留意事項
 - ・ フィニッシュ TO 及び、エイドボランティアに、7:25 までには T1 から車道までのバイクコースを設営できる様指示。
 - ・ 観客や観光客をコースからの移動を促す。

② バイクコース運営 (7:25-7:50 ごろ)

- 担当者 下方
- 業務詳細・留意事項
 - ・ フィニッシュ TO 及び、エイドボランティアとバイクコースに観客・観光客が入らない様にローピングする。
 - ・ 臨機応変に観光客のガンダムへの横断対応を行う。

(4)T2

① バイク・ラントランジツト支援 (7:50-8:30 ごろ)

- **担当者** 浅野拓・下方・中村・鳥田・中丸・田・松本・田中・竹下
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ バイク終了時の転倒防止補助。終了したバイクのラック掛け補助。
 - ・ レース No.33 選手のハンドラバイクが伴走します。戻ってきたハンドラバイクは、隣選手に邪魔にならないよう選手バイクの隣に掛けてもらってください。
 - ・ TRI1 ホイルチェア乗車の支援。
 - ・ トランジション TO と一緒に T2 内バイクフィニッシュ・ランスタートの導線確保。

② T1→リカバリエリア荷物移動 (各選手ランスタート後順次)

- **担当者** 浅野拓・下方・中村・鳥田・中丸・田・松本・田中・竹下
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ ラン終了後、フィニッシュで必要となる車椅子・杖・義足などを運ぶ。
 - ・ 各選手がスタートしてからラン終了までに必要なものがフィニッシュに遅れずに待機できる様に、順次分割しながら移動する。(最終選手を待っていると最初の選手が間に合わなくなる)

(7)TRI1 ラン最終コーナ

① コース変更・選手誘導 (8:30-8:50 ごろ)

- **担当者** 下方 + バイク最終コーナ担当 TO
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ TRI1 は、競技用車いすで、バイクコースを 1 周。ホテルニューグランドの山下公園中央口を右折し公園内に入る。TRI1 最終コーナ担当と TO、および現場スタッフで実施する。

(6)フィニッシュ

① フィニッシュ (8:30-9:00 ごろ)

- **担当者** 全員
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ 手が空いた SEA 全員でパラ選手ゴールを迎えましょう。

(7)本部

① ブリーフィング (9:00-9:15)

- **担当者** 全員
- **業務詳細・留意事項**
 - ・ 担当した業務の課題・反省の整理を行う。ブリーフィング終了後、各セカンダリ TO 業務へ移動。

<参考> パラ選手向けアスリートガイド抜粋

トランジション

- エイジパラトライアスロンでは、トランジションエリアが2つあります。
『トランジション1(スイム→バイク)』は、ポンツーンからすぐの海沿いです。
※エリートパラトライアスロンのトランジション1と同様。
『トランジション2(バイク→ラン)』は、エイジトランジションエリア内のマリナタワー寄りです。
- スイムフィニッシュ直後にプレトランジションを設けます。義足など補助具を置くことができます。
- トランジション1では、ウェットスーツ等を入れるカゴを準備します。ウェットスーツなどはみ出さないよう、まとめて入れてください。トランジション1のカゴ(荷物も含めて)は、フィニッシュまでにリカバリーエリアに移動いたします。

バイク預託

- 大会前日にバイク預託をする場合は、トランジション2のエイジトランジションエリアにバイクを預けていただけます。当日の朝、トランジション2からトランジション1へ移動してください。当日にセットアップを行う場合は、直接トランジション1へ預けます。

当日の流れ

- トランジション1からスイムチェックイン・スタート場所まで、距離が離れているため(約700m)下記の流れを推奨します。
 - ① 検温・QR Check-in後トランジション2へ移動。
 - ② エイジトランジション内の『トランジション2』でランのセッティング
 - ③ 更衣テント利用、荷物預かり(必要に応じて)。※男女で場所が異なります。
 - ④ ポンツーン近くの『トランジション1』にバイクセット。TO(審判員)によるバイク等の機材チェックがあります。
 - ⑤ ポンツーン上のプレトランジションエリアセット
 - ⑥ 選手待機エリアにある選手受付にて健康チェックシートの提出
 - ⑦ スイムチェックイン

GUIDE・ハンドラー

- 健康チェックシートは、GUIDE及びハンドラーも必ず提出してください。
- ハンドラーは、大会当日の健康チェックシートを提出するテントにてTシャツを配付します。レース時には必ず着用してください。